

みなみ風

学校教育目標 人間力を高め、未来にはばたく児童生徒の育成

合言葉 私たちの最上位目標は、子どもの幸せ

学園だより 4月号 令和3年4月14日 みなみ学園義務教育学校

何よりも大切な「命を守る」活動から・・





4月9日(金)交通安全教室が行われました

笠間警察署交通課,交通安全協会事務局, 交通安全指導員,交通安全母の会の皆様に, 自転車の安全な乗り方や道路の渡り方など を教えていただきました。腹話術「ケンちゃん」のユーモラスなお話に, I・2年生 は大喜び!楽しく交通安全について考える ことができました。6・7年生は,実際自 転車に乗ることで「安全」を体感すること ができ,充実した学習になりました。

4月13日(火)避難訓練(地震・火災)と引き渡し訓練から ~保護者の皆様,ご協力をありがとうございました~

避難訓練では、子どもたちは火災による煙を吸い込まないよう、ハンカチで口を押えながら「お・か・し・も」の約束を守って避難することができました。約2分で | 年生から9年生まで全員が校庭に避難できてよかったです。

その後の校長の話の中で私は、「小学校 | 年生の時、自分が通っていた 学校が火事になったこと、私の誕生日だったこと、校舎も、机もいすも、



全部焼けてしまったこと、大きな涙を流したこと」をみんなに伝えました。避難訓練後に、子どもたちから「学校なくなっちゃったの?」「泣いちゃったの?」「お誕生日だったの?」などと、たくさん慰めと励ましの言葉をもらいました。「災害は、いつ・どこで起こるかわからない、だから避難訓練に真剣に取り組む。」ということを私の実体験から学んでもらえたらうれしいです。

今回は、教務主任と事務職員を紹介します。

【教務主任 永井 伸也】

みなみ学園5年目になります。休み時間には、グランドで I ~ 9年生が元気に過ごす姿を見ると、うれしい気持ちになります。さらに、みなみ学園が発展できるよう尽力していきたいと思います。よろしくお願いします。

【教務主任 藤田 則男】

本校勤務4年目になりました。校舎一体となり、小・中学生が一緒に生活できる環境で、新たな歴史の始まりに関われることを大変うれしく思います。どうぞよろしくお願いいたします。

【事務主任 管野 清夏】

平成 29 年4月にみなみ学園が開校してから4年が経ち、ついに待ちに待った施設一体型での生活が始まりました。 南小校舎で過ごしていた私にとって、中学生との生活は新鮮で、日々新たな発見ばかりです。これからも、どうぞよろ しくお願いいたします。

【事務主事 身内 愛絵】

みなみ学園4年目となりました。小中が一緒となり、また新たな気持ちで職員室から子どもたちを見守っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。 (文責:野尻)